

研究ノート

コーパスを活用した中国語教育にむけて

— 程度副詞“非常”を例に —

建 石 始^{*1} 宋 瑩^{*2}

On Corpus-based Approach to Chinese Language Education:

A Case Study of Degree Adverb “Feichang”

TATEISHI Hajime^{*1} SONG Ying^{*2}

*1 神戸女学院大学 文学部 総合文化学科 教授

*2 神戸女学院大学大学院 文学研究科 博士後期課程

連絡先：建石 始 h-tateishi@mail.kobe-c.ac.jp

要 旨

本論文では、中国語の程度副詞“非常”を例にして、コーパスを活用した中国語教育を提案した。具体的には、まず、日本語教育の分野では、近年、コーパスを用いたコロケーション研究が盛んに行われており、その成果が教育現場に活用されていることを確認した。次に、中国語の初級教科書・文法解説書で“非常”がどのように取り上げられているのかを調査し、中国語の母語話者コーパスを用いて、中国語の“非常”が結びつく表現を分析した。さらに、日本語の母語話者コーパスを用いて、日本語の「非常に」が結びつく表現を分析し、中日対照研究を行った。以上の分析を通して、コーパスを活用した中国語教育の一端を示した。

キーワード：“非常”、コーパス、コロケーション、教科書分析

Abstract

In this paper, we propose a corpus-based approach to Chinese language education, using the Chinese adverb of degree “Feichang” as an example. First, we confirmed that corpus-based collocation research has been widely conducted in the field of Japanese language education in recent years, and that the results of this research have been applied in the field of education. Next, we investigated how “Feichang” is used and explained in elementary Chinese textbooks and grammar books. In addition, we analyzed the expressions that are linked with the word “Feichang” using a corpus of native Chinese speakers. Finally, we used a corpus of native Japanese speakers to analyze expressions linked with the Japanese word “Hijoni”, and conducted a comparative study between Chinese and Japanese.

Keywords: “Feichang”, corpus, collocation, textbook analysis

1. はじめに

本稿では、中国語の程度副詞“非常”を例にして、コーパスを活用した中国語教育を提案する。まず、日本語教育の分野では、近年、コーパスを用いたコロケーション研究が盛んに行われており、その成果が教育現場に活用されていることを確認する。次に、中国語の初級教科書・文法解説書で“非常”がどのように取り上げられているのかを調査し、中国語の母語話者コーパスを用いて、中国語の“非常”が結びつく表現を分析する。さらに、日本語の母語話者コーパスを用いて、日本語の「非常に」が結びつく表現を分析し、中日対照研究を行う。以上の分析を通して、コーパスを活用した中国語教育の一端を示したい。

2. 先行研究と問題の所在

日本語教育の分野では、近年、コーパスを用いたコロケーション研究が盛んに行われている。

中俣（2014）は、初級で扱われる文法項目がどのような語彙・表現と結びつきやすいのか、どのようなジャンルで使用されやすいのかといったことについて、日本語母語話者コーパス（『現代日本語書き言葉均衡コーパス』）を用いて調査している。

例えば、「～である」は「書いてある」が圧倒的に多く、これに「置いてある」、「貼ってある」などを加えれば大半がカバーできる、また「～ている」と「～ているところだ」を比べた場合、「～ているところだ」は官僚的な言い訳が目立つ、「～ている」の100分の1しか使われていないといった興味深い指摘が行われている。

また、中俣編（2017）は、中上級の文法項目について、どのようなコロケーションを構成するのか、およびどのようなジャンルで使用されるのかなどを分析し、その成果を実際の授業における例文作りに活かすべきであるという主張を行っている。例えば、「～てからは」と「～て以来」では話し言葉と書き言葉の違いがある、あるいは「～とは」と「～って」では論理的と主観的の違いがあるなどの指摘を行ったうえで、その特徴の違いを活かした例文作りを行うべきであると主張している。

中俣（2014）や中俣編（2017）はコーパスを活用した研究成果を日本語教育の現場に反映させたものであるが、同様のことが中国語教育でもできないだろうか。また、中国語と日本語の母語話者コーパスを用いて、中日対照研究を行い、その成果を中国語教育に反映させることができないだろうか。

以上のような問題意識をふまえて、3節では中国語の初級教科書・文法解説書における“非常”の使用実態調査を行う。

3. 初級教科書・文法解説書における“非常”

中国語の初級教科書・文法解説書における“非常”の使用実態として、本稿では、初級教科書を30冊、文法解説書を20冊調査した。調査対象は以下の通りである。

初級教科書（30冊）

- 相原茂・喜多山幸子・魯曉琨『中国語入門300語ワールド』
相原茂・朱怡穎『ニーハオ！ニッポン ふりむけば、中国語。』
相原茂・蘇紅『音読中国語 入門編』
相原茂・蘇紅『どちらがう？似たもの中国語』
相原茂・陳祖蓓『北京コレクション 初級～中級編』
相原茂・陳淑梅・飯田敦子『日中いぶこみ交差点』
浅野雅樹・李晶『単語力を伸ばす いきいき中国語』
遠藤光暁監修・衛裕群・汪曉京『カレント中国 初級から中級へ』
小川郁夫『初級中国語 教科書＋参考書』
小川郁夫『初級中国語 教科書＋参考書【教科書】』
喜多山幸子・鄭幸枝『はじめまして！中国語』
劍重依子・杜金楓『自然に身につく基礎中国語』
胡金定・吐山明月『すぐ話せる中国語 改訂版』
胡金定・吐山明月『すぐ読める中国語 改訂版』
徐送迎『初級中国語 オリンピックへようこそ 会話編』
徐送迎『初級中国語 オリンピックへようこそ 講読編』
新谷秀明・王宇南『読み書き話す 中国語の基本』
趙秀敏・張立波・上野稔弘・今野文子・三石大
『マルチメディア中国語初級テキスト KOTOTOMO』
張軼欧『ステップバイステップ 歩歩高 初級中国語』
陳淑梅・張国璐『いま始めよう！アクティブラーニング 初級中国語』
陳淑梅・劉光赤『わくわくスタディ 実学実用 初級中国語』
鄭高咏・児野道子・袁莉萍・大野公賀『総合力 UP 初級中国語』
比拉勒・伊力亜司・宮本大輔『くわしく学べるやさしい中国語』
古川裕監修・鈴木慶夏著『アクション！开始！』・『アクション！开始！2』
山下輝彦『楽しい中国語第一步』
山田留里子主編『1年生の楽しい中国語A』・『1年生の楽しい中国語B』
吉田泰謙・相原里美・葛婧『知っておきたい中国事情』
依藤醇・井田みずほ・小蘭瑞恵『初級中国語教室 読解文法と作文のクラス』

文法解説書（20冊）

- 相原茂監修・大茂利充・後平和明『日・英・中 三方攻読中国語文法ワールド』
荒川清秀『一歩すすんだ中国語文法』
上野恵司監修『要点をしっかりと押さえる 中国語基本文法のツボ』
王丹『新ゼロからスタート中国語 文法編』
王婷婷『基本がわかる はじめての中国語』

小川郁夫『中国語文法・完成マニュアル』
 郭海燕・王丹『ゼロからスタート 中国語（文法応用編）』
 興水優・島田亜実『中国語わかる文法』
 佐々木静子『先生！中国語文法のここがわかりません！』
 杉村博文『中国語文法教室』
 趙秀敏・富田昇『解説と練習で学ぶ ダブルハピネス中国語文法・基礎編』
 永井鉄郎『はじめて学ぶ 中国語文法』
 永江貴子『もやもやを解消！中国語文法ドリル』
 丸尾誠『基礎から発展まで よくわかる中国語文法』
 宮岸雄介『ゼロからしっかり学べる！中国語〔文法〕トレーニング』
 宮岸雄介『文法からマスター！ はじめての中国語』
 守屋宏則『やさしくくわしい中国語文法の基礎』
 楊凱榮監修・何珍時著『60日完成 中国語の基礎文法 構文中心』
 楊德峰『日本人が間違えやすい中国語文法 徹底分析190』
 林松濤『つたわる中国語文法 前置詞・副詞・接続詞を総復習』

以上の調査の結果、初級教科書の77%（23冊）、文法解説書の75%（15冊）で“非常”が取り上げられていることがわかった。その際、“非常”は図1のように形容詞述語文の項目で形容詞とともに導入される、あるいは図2のように程度副詞の項目で導入されることが多い。

図1では、さまざまな形容詞述語を扱う際に、“真”（本当に）や“很”（とても）といった程度副詞とともに“非常”が導入されている。図2では、“很”（とても）、“比较”（比較的）、“太”（すごく）といった程度副詞とともに、“非常”が導入されている。

また、初級教科書・文法解説書で“非常”が取り上げられる際、どのような表現とともに使用されているのかを調査した。その結果をまとめたものが図3である。

“非常”とともに使用されているもので最も多かったのは“忙”（7冊）で、“冷”（5冊）、“漂亮”（4冊）、“热”（3冊）、“感谢”（3冊）、“喜欢”（3冊）、“好吃”（3冊）が続いていた。先にも述べたように、“非常”は形容詞とともに用いられる場合が多く、それ以外は“感谢”（3

四 形容詞述語文——そのまま述語になれる

ふつう形容詞の前に副詞“很”を置く。否定は“不”を用いる。

- ▶ 夜景很美。
※この“很”は軽く読み、「とても」の意味を持たない。
- ▶ 你真漂亮。
- ▶ 她非常忙。
- ▶ 中国菜很好吃。
- ▶ 汉语难吗？

（相原茂・朱怡穎『ニーハオ！ニッポン ふりむけば、中国語。』, p. 57）

図1 形容詞述語文の項目で導入される“非常”

副詞が表す程度の目安

中国語の副詞は動詞や形容詞の程度を表します。たとえば、「大」という形容詞なら、どのくらい大きい——その程度を表すのが副詞の役割です。「副詞＋動詞」「副詞＋形容詞」という形をとります。

这个很大。(これは大きいです)

这个比较大。(これは比較的大きいです)

这个非常大。(これは非常に大きいです)

这个太大了。(これはすごく大きいです)

(王丹『新ゼロからスタート中国語 文法編』, p. 119)

図2 程度副詞の項目で導入される“非常”

“忙” (忙しい) (7冊)・“冷” (寒い) (5冊)・“漂亮” (きれいだ) (4冊)・“热” (暑い) (3冊)・“感谢” (感謝する) (3冊)・“喜欢” (好きだ) (3冊)・“好吃” (おいしい) (3冊)・“高兴” (うれしい) (2冊)・“大” (大きい) (2冊)・“流利” (流暢である) (2冊)・“难” (難しい) (2冊)・“抱歉” (申し訳ない・すまなく思う) (1冊)・“能干” (能力・才能がある) (1冊)・“热情” (心がこもっている) (1冊)・“凉快” (涼しい) (1冊)・“拥挤” (混んでいる) (1冊)・“快” (速い) (1冊)・“善良” (善良である) (1冊)・“聪明” (頭が良い) (1冊)・“可爱” (可愛い) (1冊)・“有意思” (面白い・興味深い) (1冊)・“固执” (頑固である) (1冊)・“刻苦” (質素である) (1冊)・“近” (近い) (1冊)・“好” (良い) (1冊)・“受” (受ける) (1冊)・“想” (～したい) (1冊)・“中意” (気に入る) (1冊)・“贵” (高い) (1冊)・“紧” (きつい・すきまがない) (1冊)

図3 “非常”と結びつく表現(初級教科書・文法解説書)

冊)、“喜欢”(3冊)、“抱歉”(1冊)、“受”(1冊)、“中意”(1冊)など、それほど数は多くない。

では、初級教科書・文法解説書で“非常”とともに使用されていた表現は、実際にどこまで使用されているのだろうか。初級教科書・文法解説書で“非常”とともに使用されている表現や例文が実際の使用実態とどこまで一致するのかについて、4節では、中国語の母語話者コーパスを分析する。

4. 中国語母語話者コーパスにおける“非常”

4.1 『北京大学中国語コーパス』における“非常”

中国語の母語話者コーパスとして、まず『北京大学中国語コーパス』の分析を行う。具体的な方法であるが、“北京大学中国语言学研究中心”から“现代汉语语料库”を選択し、“非常”を検索した。その結果、93,064件見つかった。検索結果をダウンロードし、テキストエディタの正規表現を用いることによって、“非常”とその直後の1文字、および2文字にする。そして、Excelのピボットテーブルを用いて頻度表を作成した。その頻度上位20語を集計したのが表1である。

1位は“重要”(5,910件)、2位は“重视”(3,186件)、3位は“好”(2,957件)となってい

表1 “非常”と結びつく表現（北京大学中国語コーパス）

順位	項目	件数	順位	項目	件数	順位	項目	件数
1	重要 (重要だ)	5,910	8	关心 (関心がある)	833	15	必要 (必要だ)	646
2	重视 (重視する)	3,186	9	喜欢 (好きだ)	823	16	复杂 (複雑だ)	642
3	好 (良い)	2,957	10	成功 (成功する)	755	17	关注 (関心がある)	587
4	高兴 (うれしい)	2,666	11	严重 (厳しい)	748	18	感谢 (感謝する)	577
5	大 (大きい)	1,390	12	清楚 (明らかだ)	679	19	明显 (明らかだ)	553
6	满意 (満足する)	923	13	出色 (素晴らしい)	665	20	危险 (危険だ)	531
7	困难 (困難だ)	911	14	高 (高い)	654			

た。表1を見ればわかるとおり、上位20項目のうち、1音節の表現は“好”、“大”、“高”のみで、残りの17項目は2音節の表現となっている。“非常”が2音節で「2音節+2音節」が音調的にもなじみやすいので、このような結果が生じていると思われる。

品詞としては、“重要”、“好”、“高兴”、“大”のような形容詞もあれば、“重视”や“满意”のような動詞もある。また、意味的には、“高兴”、“满意”、“喜欢”といった感情を表す表現とも結びついている。それだけ幅広い表現が生じているのが中国語の“非常”の特徴である。

4.2 『北京語言大学中国語コーパス』における“非常”

次に、『北京語言大学中国語コーパス』の分析を行う。具体的な方法であるが、“BCC 语料库”から“多領域”を選択し、“非常.”と“非常...”¹⁾と入力した。その結果、316,621件見つかった。そして、検索結果の画面の“统计”をクリックして、結果をダウンロードした。それをもとに頻度表を作成し、頻度上位20語を集計したのが表2である。

1位は“重要”(16,068件)、2位は“好”(10,111件)、3位は“重视”(6,191件)となっていた。順位の違いはあるものの、上位3位は『北京語言大学中国語コーパス』と同じ表現となっている。また、上位20項目のうち、1音節の表現はやはり“好”、“大”、“高”のみで、残りの17項目は2音節の表現となっている。

2つの中国語のコーパスの結果(表1と表2)で重なっているのは、“重要”、“好”、“重视”、“高兴”、“喜欢”、“大”、“感谢”、“必要”、“明显”、“高”、“困难”、“满意”、“清楚”、“严重”、“复杂”という15項目である。これらは中国語のどのようなコーパスでも重なる表現である可能性が高く、“非常”と結びつきやすい表現と言える。

初級教科書や文法解説書の分析結果と比べると、“感谢”や“喜欢”、“高兴”、“大”は初級教科書や文法解説書でも使用されているものの、その他の表現は必ずしも使用されているわけではない。つまり、初級教科書や文法解説書で使用されている表現と実際の使用実態にはずれ

表2 “非常”と結びつく表現（北京語言大学中国語コーパス）

順位	項目	件数	順位	項目	件数	順位	項目	件数
1	重要 (重要だ)	16,068	8	大 (大きい)	3,885	15	満足 (満足する)	2,130
2	好 (良い)	10,111	9	感谢 (感謝する)	3,412	16	清楚 (明らかだ)	1,951
3	重視 (重視する)	6,191	10	必要 (必要だ)	2,536	17	简单 (簡単だ)	1,863
4	显著 (著しい)	5,827	11	明显 (明らかだ)	2,451	18	严重 (厳しい)	1,807
5	高兴 (うれしい)	4,793	12	适合 (ふさわしい)	2,225	19	复杂 (複雑だ)	1,745
6	非常 (非常に)	4,482	13	高 (高い)	2,184	20	漂亮 (きれいだ)	1,688
7	喜欢 (好きだ)	4,362	14	困难 (困難だ)	2,159			

があると言える。

5. 日本語母語話者コーパスにおける「非常に」

最後に、日本語母語話者コーパスとして、『現代日本語書き言葉均衡コーパス』（BCCWJ）の分析を行う。具体的には、「中納言 2.2.2.2」の長単位検索を用いて、「（前方共起 2）語彙素「非常」+（前方共起 1）語彙素「だ」and 活用形が「連用形」+（キー）未指定」で検索を行った結果、16,120件見つかった。ダウンロードしたデータを Excel で開き、ピボットテーブルを用いて頻度表を作成し、頻度上位20語を集計したのが表3である。

1位は「重要」（696件）、2位は「良い」（469件）と「大きな」（469件）となっていた。1位の「重要」は中国語のコーパスでも1位となっており、同じ表現が中国語と日本語の両方でトップになっているのは大変興味深い。また、2位の「良い」と「大きな」も中国語で上位にくる表現であり、上位の表現が中国語と日本語である程度は共通していることがわかる。

しかし、中国語のコーパスで上位にくる「重視する」は日本語では18件しか出現せず、118

表3 「非常に」と結びつく表現（現代日本語書き言葉均衡コーパス）

順位	項目	件数	順位	項目	件数	順位	項目	件数
1	重要	696	8	強い	351	15	低い	138
2	良い	469	9	少ない	267	16	危険	128
2	大きな	469	10	悪い	250	17	大切	116
4	多い	468	11	大事	246	18	多く	111
5	高い	444	12	厳しい	214	19	問題	106
6	難しい	433	13	困難	179	20	複雑	103
7	大きい	354	14	良く	144	20	長い	103

位となっていた。それに関連して、日本語では形容詞、形容動詞が上位を占めるものの、動詞は上位20項目には生じていない。つまり、中国語では形容詞と動詞のいずれも上位に生じるが、日本語では形容詞、形容動詞に偏っていることがわかる。

また、中国語では“高兴”、“喜欢”、“感谢”といった感情を表す表現が上位に生じていたが、日本語ではそのような表現は上位には生じず、ある状態の程度を表すことが基本となっていることも「非常に」の大きな特徴の一つと言える。

このように中国語の母語話者コーパスと日本語の母語話者コーパスから使用実態を探り、それぞれの特徴を明らかにすることによって、母語からの負の転移をなくすることができる。つまり、日本語の影響を受けて、“非常”を状態以外の表現に使いにくい、あるいは“非常”を感情を表す表現に使いにくいといった状況を避けることができるのである。

6. おわりに

本稿では、中国語の初級教科書・文法解説書における“非常”の使用実態調査、中国語の母語話者コーパスにおける“非常”の分析、日本語の母語話者コーパスにおける「非常に」の分析を行った。以上の考察から、コーパスを活用した中国語教育の一端を提示した。

今後の課題としては、まず数多くの教科書や文法解説書を調査することが挙げられる。また、今回は書き言葉に関するコーパスが中心だったので、話し言葉に関するコーパス調査を行わなければならない。さらに、“非常”や「非常に」だけでなく、他の文法項目についても同様の調査を行っていきたい。

謝 辞

本稿は「中国語教育学会 第16回全国大会」(於：早稲田大学)での口頭発表「コーパスを活用した中国語教育にむけて一程度副詞「非常」を例に一」の内容をもとにしている。当日の質疑応答の際、数多くの貴重なご意見、ご質問をいただいた。ここに記して、感謝申し上げます。なお、本研究はJSPS 科研費22H00683、ならびに神戸女学院大学研究所研究助成「コーパスを用いた中日対照研究—中国語教育文法の作成にむけて—」の助成を受けている。

注

- 1) “非常.” は、“非常”とその直後の1文字、“非常..” は、“非常”とその直後の2文字にすることを意味する。

参考文献

- 石川慎一郎 (2012) 『ベーシックコーパス言語学』 ひつじ書房
郭明輝・谷内美江子・磯部祐子 (2011) 『日中同形異義語1500』 国際語学社
中俣尚己 (2014) 『日本語教育のための文法コロケーションハンドブック』 くろしお出版
中俣尚己編 (2017) 『コーパスから始まる例文作り』 くろしお出版
王永全・小玉新次郎・許昌福 (2007) 『日中同形異義語辞典』 東方書店
王燦娟 (2015) 「日中同形語の共起の異同に関する研究—二字漢語名詞と二字漢語サ変他動詞の共起を中

- 心に一」,『東アジア日本語教育・日本文化研究』18, pp. 291-312
- 王熾娟 (2017)「日中両言語における共起規則の異同に関する対照研究—日中同形語としてのナ形容詞と名詞の共起表現をめぐって—」,『東アジア日本語教育・日本文化研究』20, pp. 169-187, 東アジア日本語教育・日本文化研究学会
- 朱薇娜 (2020)「コーパスに基づく日中同形同義動詞のコロケーションについて—「縮小」「縮小」等を例に—」,『日中言語対照研究論集』第22号, pp. 1-15, 日中対照言語学会
- 建石始 (2018)「対照言語学的分析」,森篤嗣編『コーパスで学ぶ日本語学 日本語教育への応用』朝倉書店, pp. 105-127
- 山内美穂 (2013)「コーパスを利用した日中同形語対照研究」,『大学院論文集』10, pp. 39-57, 杏林大学大学院国際協力研究科
- 李佳 (2018)「典型動賓搭配の接受性習得と产出性習得の対比分析—以日本中级汉语学习者为目标—」,『中国語教育』第16号, pp. 125-145, 中国語教育学会
- 吕叔湘 (1980)『现代汉语八百词』商务印书馆
- 朱德熙 (1982)『语法讲义』商务印书馆

用例出典

- 北京大学中国语言学研究センター CCL 語料庫 (CCL)
http://ccl.pku.edu.cn:8080/ccl_corpus/
- 北京語言大學大數據與語言教育研究所 BCC 漢語語料庫 (BCC)
<http://bcc.blcu.edu.cn/>

(原稿受理日 2024年3月17日)